

そのメロディに魅せられて♪

BEST SELECTION “blanc”
Aimer K1E10200 篠崎ほか所蔵

2017年に発売されたAimer(エメ)のベストアルバム、2枚同時リリースされたうちの1枚です。今年2月まで放送されていたTVアニメ「鬼滅の刃 遊郭編」の主題歌でもあったように、Aimerの楽曲は数々のアニメやドラマテーマ曲、CMソングなどに起用されています。今回ご紹介するアルバムにも多数のタイアップ曲が収録されています。TVアニメ「BLEACH」エンディングテーマの『Re:pray』や、2016年8月度日本テレビ系

「スッキリ!!」テーマソングの『蝶々結び』など、どこかで聞いたことがあるなと思う方もいらっしゃるでしょう。優しく心に染みるバラード曲を中心に選曲されています。私は数年前に初めて聴いてから、その声の美しさと心地よさ、グッと刺さる歌詞の虜になりました。彼女の声に魅了された名だたるアーティストたちからの楽曲提供も多いAimer。力強くも優しく、唯一無二の歌声に癒されてみませんか。

スタッフのセレクション! ママナラナイ

井上 荒野著 祥伝社 F1 篠崎ほか所蔵

20代半ばのころ、鏡に映る自分の顔の、眉間のしわの跡がずっと消えていないのに気づいた。それまでは年齢を重ねることは成長と呼んでいたのに、多分その日から、身体に現れる色んな現象を老化だと思い始めた。そのうち何年かして白髪を見つけた。三十路を過ぎてからは、洋服に隠れて見えないようにじわじわとお腹回りに増えていく重りのようなもの。最近は何だか肩が痛い。これは社会人としての重圧のせいなのか。

自分の身体なのに、ままならない。不思議だ。戸惑いつつも、受け止めなければならないと思っていた。世の中、アンチエイジングが流行っているけれど、私にも他の皆と同じように老化が訪れたということなのだから、このままでいい。いや、本当にこれでいいものか。どうしたらいい。図書館にはどんな悩みにも答えてくれそうな本が山のようにあるのに、本気で向き合う勇氣は出てこない。

この本は老若男女の10篇の短編集である。登場人物に共通点はない。年齢はともかく、例えば自分と性別が違う主人公の話などは、ぜんぶ共感できたわけじゃない。ただ一冊を通してずっと、どこか不穏な空気が流れていた。そのざわついた気配だけがやけに現実的で、私の背後に迫ってくるような感覚がした。

『十年前はこんなじゃなかった。でも十年なんてあっという間だった。次の十年もきっとすぐに経つのだろう。十年後はどうなっているだろうか。このままだろうか。』(「顔」より)この一文を、かみしめるように読んだ。否応なしに時は進んでしまう。言い知れぬ不安の中で、相容れない他者と関わりながらどうにか今を生きていくしかないのだと達観させられる。どんな人にも、ままならない日常があるものなのだ。

篠崎図書館スタッフが選んだおすすめ本を紹介します

編集後記

注文した食べ物がすべて大盛りになる魔法を使いたいです。(風雲ふわふ丸)／私が触るとパソコンがフリーズするのは悪い魔法?(ぱるめりん)／ぎっくり腰を魔女の一撃に例える国もあるそうです。(たてじま)／魔法が使えたら何をいちばん叶えたいかな? 悩みます。(すずの木)／今月号から参戦です。よろしくお願いします。(卯月)

編集・発行:江戸川区篠崎図書館
住所:〒133-0061
江戸川区篠崎町7-20-19
篠崎文化プラザ内
TEL:03-3670-9102
[しのぎ文化プラザHP]内篠崎図書館ページ
<https://www.shinozaki-bunkaplaza.com/library/>

ツイッター
やつてます!



2022年7月1日発行(季刊)

図書館報★篠崎 ぶらっつ

074号



篠崎図書館館長が
みなさんにお伝えし
たい事を記します。

江戸川区で「魔法」といえば、角野栄子さんだと思います。有名な『魔女の宅急便』だけではなく、魔法や魔女に関する物語をたくさん書かれています。

角野さんは「魔法は一つ。誰でも持っているもの」と著作『角野栄子の毎日いろいろ』の中で言っています。

年を取っているからとか、失敗するのが嫌だとか、いろいろな理由を掲げて新しいことに取り組むことに私たちは躊躇しがちです。

そんな時に、私たちが持っている魔法の力を利用して、自分で自分に魔法をかけ

P2~P3 特集
「魔法」

P1 吾亦紅だより

P1 江戸川まいにんぐ
「金魚のはなし」

P4 そのメロディに魅せられて♪
「BEST SELECTION “blanc”」

P4 スタッフのセクション
「ママナラナイ」

てみませんか? 「私にはできる!」「きっとできるはずだ」と小さな魔法をかけて取り組むと、案外できてしまうことも多いと思います。

自分なりの呪文やおまじないの言葉を決めておくのもいいかも知れません。私は人生が楽しくなる魔法を自分にかけてみたいと思います。

参考資料

『角野栄子の毎日いろいろ』角野 栄子著
KADOKAWA 910カ 篠崎ほか所蔵

江戸川まいにんぐ 発掘 第74回

金魚のはなし

金魚が日本へ渡ってきたのは文亀二年(1502年)、中国からという説が有力です。江戸時代初期には庶民にも観賞魚やペットとして親しまれ、俳句や浮世絵にも登場しました。

金魚養殖が江戸川区方面でさかんになったのは関東大震災以降です。主産地だった本所や深川近辺の池や沼の工業地化により、良水が豊富な土地へと移行されてきました。金魚養殖に危機が訪れたのは、第二次世界大戦による食糧難で、養殖池を耕地や食用鯉の生産にあてたためでした。戦争が終わり暮らしも安定するにつれ金魚の養殖も復活していきました。

昭和初期には東京都の江戸川区、愛知県の弥富市、奈良県の大和郡山市が日本の金魚三大産地となります。現在江戸川区には二軒の養魚場があり金魚やメダカを販売しています。

暑い夏に優雅で涼やかな金魚をみて楽しんでみませんか。



参考資料

『金魚と日本人』
鈴木 克美著 講談社 B666ス 篠崎ほか所蔵
「金魚と江戸川区」(『むかしの江戸川区』所収)
江戸川区郷土資料室編 江戸川区郷土資料室
K1-21 篠崎ほか所蔵

魔法？

おまじないから呪いまで、願いを叶える術はいろいろあります。あなたはどんな魔法がお好みですか？

※こちらで紹介した資料は今号配布期間中「ぷらっつ☆篠崎コーナー」に展示しています。

NO IMAGE

出版社品切れ重版未定
2022年6月現在

にほんのおまじない

広田 千悦子著
徳間書店
147ヒ
篠崎ほか所蔵

あいあい傘、人の字を書く、ちちんぷいぷい。古くから日本に伝わるおまじないの効果や由来などが紹介されています。本書を読んで、誰でも使える魔法・おまじないを試してみてくださいませんか。私は本が見つからない時に、「にんにく」を連呼するというおまじないで発見しています。



魔法使いの教科書

オーブリー・シャーマン著
龍 和子訳
原書房
387シ
篠崎ほか所蔵

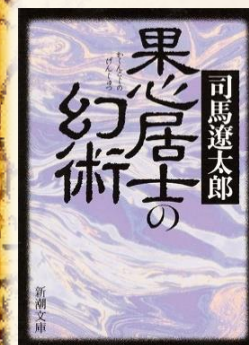
不可思議な力を行使する存在の代表格といえば、魔法使いだろう。本書は魔法使いの種別使用道具、著名な魔法使いたちがその世界観と共に記されている。本書を読んでも魔法使いにはなれないが、「魔法使いとは一体何なのか」を知るための手引書としては最適だ。



女性を美しく見せる「錯覚」の魔法

テート小畠 利子著
文藝春秋
589テ
篠崎所蔵

スタイリングは目の錯覚で、どれだけごまかせるかがカギという著者。様々なテクニックを教えてくれるが、一番大切なのは自分が心から「WOW（ワーオ）!!」と思えるかどうか。なりたい自分を表す言葉を10個以上選び、そのうち最高の言葉3つを「パーソナル・ブランド」とせよと説く。結局自分に魔法をかけられるのは自分なのかも。



果心居士の幻術

司馬 遼太郎著
新潮文庫
BFシ
篠崎ほか所蔵

天竺（印度）の婆羅門教の呪法の使い手で、戦国時代に活躍した幻術士・果心居士の物語。八人の武士を気づかぬうちに首だけにしたり、遠隔で暗殺したり、他人に憑依したりとその呪法は凄まじい。初めて読んだ時の果心居士の印象が強烈で、たまに思い出してしまいます。



ガラスの靴

エリナー・ファージョン著
野口 百合子訳
新潮文庫
B933フ
篠崎ほか所蔵

意地悪な継母とその娘たちに暗くて寒い地下室に追いやられ、虐げられているシンデレラ。シンデレラの実父も一緒に暮らしてはいますが召使いのような境遇は全く改善されません。父親の態度には正直ガッカリしますが、登場人物は皆おかしみがあり、どこか憎めません。シンデレラを手助けしてくれる大時計や台所のものたちがお気に入りになりました。優しく力強いシンデレラです。



そうだ魔法使いになろう！

吉本 ばなな ほか著
徳間書店
147ヨ
篠崎ほか所蔵

幼い頃から数多くの不思議な体験をしてきた著者の二人。まえがきにもある通り、過去世や宇宙人、魂意識などなかなか突き抜けた内容である。「時間は未来から過去に向かって流れている」「呪いと祈りはある種同じ」といった話も興味深い。



まるで魔法のような本当の話

TERUKO著
くもん出版
J404テ
篠崎ほか所蔵

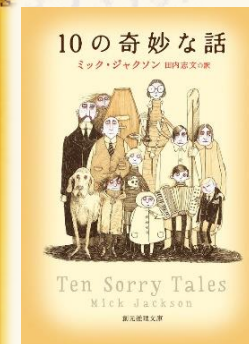
科学の力で解明された事柄は数多くありますが、まだまだ世の中には不思議な現象が尽きません。透明になる花、不老不死に近いクラゲ、いちごミルク色の湖……まるで魔法のようだけれど実存するものを、ぜひご覧ください。



うるはしみにくし あなたのともだち

澤村 伊智著
双葉社
Fサ
篠崎ほか所蔵

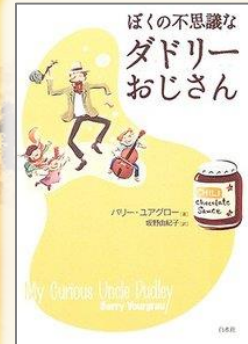
都立四ツ角高校に古くから伝わるおまじない「ユアフレンド」。他人の顔を醜くも美しくも変えられるという。三年二組で一番の美人、羽村更紗を皮切りに女生徒たちの醜い顔面変形が続いた。目の前で突然変貌するその効力にクラスは恐怖に陥る。おまじないをかけているのは誰なのか。人の美醜とは何なのか。



10の奇妙な話

ミック・ジャクソン著
田内 志文訳
東京創元社
B933シ
篠崎所蔵

並外れた教養を持つ少年バクスターは、博物館の巨大な蝶に衝撃を受ける。一匹に見えたそれは、何百匹もの死んだ蝶を壁にピンで留めて作られていた。ある日古物店で「蝶の修理屋の手術道具」を見つけた彼は、あの蝶たちを蘇らせようと思いつく（蝶の修理屋）。魔法らしい話はこれくらいですが、まるで悪い魔法にかかったかのように極端な行動に走る人々に驚かされる物語集です。



ぼくの不思議なダドリーおじさん

バリー・ユアグロー著
坂野 由紀子訳
白水社
933ユ
篠崎ほか所蔵

ダドリーおじさんと甥のダンカン少年は夏休みの数日間を、二人だけで過ごすことになった。おじさんは世界中を旅している自称大作家で色んな研究もしているらしい。ある日、助けを呼ぶ声に恐る恐る部屋へ行くと、肩から上だけになったおじさんがいた！失敗ばかりの研究は町中を巻き込んだの大騒動に。こんなおじさんがいたら楽しそうですね。夏休みを思い出した小説でした。